

# でんだひろみ

市政レポート



〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 1-855-2 アーベイン大宮 5-103  
TEL/FAX 048-652-6485 MAIL solo@dab.hi-ho.ne.jp URL http://www.denden3.net

## 平成30年度さいたま市の予算 どのように使われるのでしょうか

さいたま市議会 2 月定例会は、新年度の予算を決める大事な予算委員会があります。わたしたちの会派「民進・立憲・無所属の会さいたま市議団」からも 5 名の予算委員（内 1 名は委員長）を出し審査にあたり、予算案は議会最終日賛成多数で可決されました。以下、30年度に行われる主な事業です。

### ◆大宮駅を中心とした都市づくり

交通や商業の要である大宮駅周辺地域の機能を高めるため、土地・建物の高度化や防災性の向上を図るなどさいたま市の顔としてふさわしい地区として再構築します。約 70 億円

### ◆（仮称）市民会館おおみやの整備

旧中央デパート跡地に市民会館おおみやの機能移します。約 40 億円

移転先の複合施設は地下 3 階地上 18 階、1 階から 3 階までが商業施設、4 階から 9 階までが市民会館となります。移転後は大ホール約 1400 席、小ホール約 340 席の他コミュニティ機能としての集会室も作られます。3 年後のオープンを予定しています。

### ◆指定難病患者への医療費の公費負担

国の法律が変わり、30年度以降県から権限が移り市が支給認定と医療費の公費負担を行います。約 14 億 5 千万円

### ◆大宮国際中等教育学校の整備 約 27 億円

市立大宮西高校を県内初の中等教育学校として国際的に活躍できる人材を育成します。

◆家庭訪問や産後ケアなどで妊娠・出産から育児まで切れ目のないサポートをします。

## 平成29年度の予算の使われ方と 負担を市民一人当たりに換算すると

主に市税で賄われている一般会計 4,512 億円を 29 年 10 月 1 日現在の人口 129 万 505 人を基に算出すると、市民一人当たり 410,906 円使われたことになりました。使われた額の多い順に並べると

- ① 民生費 148,396 円
- ② 教育費 72,916 円
- ③ 土木費 58,890 円
- ④ 公債費 39,067 円
- ⑤ 総務費 34,567 円
- ⑥ 衛生費 28,683 円
- ⑦ 消防費 13,267 円
- ⑧ 商工費 12,004 円
- ⑨ その他 3,116 円

市税の負担を市民一人当たりに換算すると 179,347 円となりました。多い順に

- ① 市民税 90,435 円
- ② 固定資産税 64,532 円
- ③ 都市計画税 13,840 円
- ④ 市たばこ税 6,106 円
- ⑤ 事業所税 3,486 円
- ⑥ 軽自動車税 945 円
- ⑦ その他 3 円

出典：さいたま市の財政（平成 29 年 12 月）  
公債費は借りたお金（市債）の返済にかかる経費です。残念ながら市債発行は膨らみ続けています。少子高齢社会を見据え、真に使うべきお金は何かを考え、市政をチェックしていきます。

## 市民生活委員会では 全議案に賛成

今年度わたしが所属している市民生活委員会では、消費者行政・環境行政・消防行政・市民との協働・男女共同参画推進施策・交通安全・防犯対策など文字通り市民の皆さんの生活に密着した議案や請願に対する審査を行います。2月定例会では国の法律が変わったことによる条例改正で、審査の結果わたしを含め全委員が賛成しました。請願はありませんでした。

## 少年消防団入団の対象を拡大 ～議案外質問より～

委員会では議案・請願審査の他に委員各自が取り組んでいる課題や問題について市の職員に質問することができます（議案外質問）。

### でんだの質問

「さいたま市少年消防団」現状と今後は

### 消防局の答弁

現在は小学4年生から6年生まで160名の団員が在籍しているが、30年度からは高校3年生まで拡大し、継続的な防火・防災学習の場を提供する。すでに各消防署に設置されている電光掲示板に募集広報を始めたが、今後は中学校や高校へも直接通知し団員を増やしていく。

### 答弁を聞いて

特に昼間は中・高校生たちが地域防災の大きな担い手になります。消防局のこの取り組みには大きな期待をし今後も注視していきます。



## オリンピック・パラリンピック支援 特別委員会オープン委員会

各常任及び特別委員会ではより多くの市民の方々に参画していただくために議会を離れた場でオープン委員会を開くことがあります。私の所属するオリ・パラ支援特別委員会では3月21日春分の日に関東区武蔵浦和コミュニティセンターで開催しました。さいたま市出身の大会組織委員会武藤事務総長の講演と会派代表の市議によるパネルディスカッションを行いました。わたしはパネリストのひとりとなり、オリ・パラを通し、「多様性を認める社会になる」ことや「ユニバーサルデザインを活かしたまちづくり」をレガシー（遺産）として残したいと発言しました。「パラリンピックのチケットが手に入らず困るほどになれば東京大会は大成功」という事務総長の言葉が印象に残りました。



## 「共生型サービス」導入にあたり 本会議で議案質疑

障害児者や高齢者などが同じ場でサービスを受けられるという共生型サービスがさいたま市でもこの4月から始まります。国の方針でもあり関連する市の条例も改正されましたが、わたしは様々な方々に対応できる人材の育成や相談支援体制の充実などの課題を本会議場で議案質疑しました。賛成するにあたり、利用者が混乱しないようまた不利益にならないよう民進・立憲・無所属の会さいたま市議団として、市長に要望書を提出しました。